

<課題及び改善案について>

～保養施設～

【課題】	【是正・改善計画】
<p>(1) I-2-(2)-②-3 「障害を持つ利用者に対する周知の方法に工夫や配慮をしている。」 ・意見：文字を大きくする、ルビを振るなど、改善の余地がある。</p>	<p>・是正改善計画：パンフレット等各書類についての見直しを行い、より分かりやすい内容へと改善に努めております。</p>
<p>(2) II-2-(3)-③-3 「報告レポートや発表、当該職員の研修後の業務等によって、研修成果に関する評価・分析を行っている。」 ・意見：研修成果に関する評価・分析までには至っていない。</p>	<p>・是正改善計画：「個人研修計画・評価シート」において、一年を通しての研修計画を立て、受講後に効果の確認を行っております。</p>
<p>(3) II-3-(1)-②-5 「職員及び利用者に対して、安全確保・事故防止に関する研修を行っている。」 ・意見：職員間の引継ぎはあるが十分ではない。」</p>	<p>・是正改善計画：職員に対し、事故防止に関する研修を十分に行えていないのが現状です。今年度中に消防署へ依頼し、救命救急講習を実施する予定となっております。また、当施設の特性上、利用者様に対する研修は行っておりませんが、毎年11月頃に実施している秋季防災訓練において、短期入所の方が利用中の夜間帯を想定した避難訓練を実施しております。</p>
<p>(4) II-4-(1)-①-4 「施設で行われる行事への地域住民の参加を呼びかけている。」 ・意見：現在はコロナ禍のため行っていない。 コロナ禍ということもあり、呼びかけの対象が制限されている状況である。</p>	<p>・是正改善計画：現在コロナ禍ということで、感染症対策のため通常営業の上ではもちろんのこと、行事の開催においても制限を設けた上で実施しております。その影響もあり現在おもちゃ図書館を停止しており、一部貸出制での実施となっております。しかしコロナ対策を行った上で施設利用についてお客様方にも深くご理解いただいていることや、新しい生活様式が社会的に馴染んできている状況を受けて、現在保養の最大受入れ人数を通常の半数の24名としているところを、来年度以降はコロナ禍以前と同様の48名に戻す予定となっております。人数制限が原因で利用を控えていた団体様や、学校様の宿泊学習の実施など利用状況の回復が見込まれることから、感染状況等の社会情勢を鑑みつつ多方面への営業活動も再開していく考えでおります。</p>
<p>II-4-(1)-②-4 「規定を設けた上で、地域へ施設を開放している。」 ・意見：おもちゃ図書館がこれに当たるが、現在はコロナ禍のため行っていない。</p>	

<p>(5) II-4-(2)-①-1</p> <p>「利用者の状況に対応できる社会資源を明示し、当該地域の関係機関・団体について、その機関・団体の連携の必要性を含めたリストや資料を作成している。」</p> <p>・意見：作成していない。</p> <p>(6) III-3-(1)-①-2</p> <p>「理念や、実施する福祉サービスの内容を紹介した資料を、公共施設等多数の人が手にすることができる場所に置いている。」</p> <p>・意見：①例年、周辺地域の関連施設へパンフレットを配布し、設置を依頼しておりますが、最近はできていない。</p> <p>②感染症対策の都合上、手に届く場所には置いていないが、資料は存在する。</p> <p>(7) 職員⑥の回答結果について</p>	<p>・是正改善計画：館内に近隣施設の情報を載せたポスターの掲示はしておりますが、相談機関や就労等についての情報をリスト化したものについては作成しておりませんでしたので、関係施設についての情報をまとめ、情報提供の依頼があった際などに活用できる資料を作成しました。</p> <p>・是正改善計画：現在コロナ禍のため営業活動を控えており、他施設へのパンフレット等の設置の依頼は行っておりません。来年度以降、社会情勢を鑑みつつではありますが、徐々に営業活動をしながら資料の配布を再開していく考えでおります。</p> <p>職員⑥の欄にチェックがない項目が散見され、その大半が当施設の取り組み状況について理解不足であることが原因と判明しました。そのため、本人へ改めて業務についての説明を行うと共に、自ら確認することを再指導しております。</p>
--	--